

# 札幌第４地方合同庁舎整備計画の進捗報告 及び前回懇談会の概要

---



## 第1回(令和4年1月)

- ・整備事業概要(配置案) ・敷地周辺環境との関係性(条件整理)
- ・ユニバーサルデザイン(これまでの開発局の取組)

## 第2回(令和4年3月)

- ・庁舎計画(平面計画、プロムナード)
- ・敷地周辺環境との関係性(緑の連続、歴史文化軸)

## 第3回(令和4年6月)

- ・庁舎計画(コリドー、ミニ美術館)
- ・敷地周辺環境との関係性(建物ボリューム、外観、CG)
- ・ユニバーサルデザインレビュー(検討状況報告)

## 第4回(令和4年12月)

- ・庁舎計画(設計の詳細、ミニ美術館イメージ)
- ・ユニバーサルデザインレビュー、防災計画(トイレ、授乳室、帰宅困難者受入)
- ・保育園のお散歩同行調査進捗報告(北海道科学大学学生による調査研究報告)

## 分科会(令和6年7月)

- ・カラーユニバーサルデザイン勉強会

## 第5回(令和6年12月)

- ・サイン検証の方向性(カラーユニバーサルデザイン・北海道科学大学研究)
- ・札幌第4合同庁舎2期計画概要説明

## 第6回(令和7年3月)

- ・パブリックスペース利用について
- ・サインプラン検証(位置、デザイン、カラーユニバーサルデザイン)

## 第7回(令和7年9月)

- ・地域の賑わい創出...札幌龍谷学園高校との協働作業
- ・誰もが入りやすい庁舎を目指して  
(サインモックアップ検証によるユニバーサルデザインレビュー)

## 第8回(令和8年2月) 予定

- ・庁舎全体の完成確認
- ・懇談会の意見を反映したサインの完成確認
- ・龍谷高校との協働作業完了報告



## 第1回: 今後の整備計画の参考となる様々なイメージについて

- ・ 本エリアは住居環境として札幌市内でも評価され人気の場所
- ・ 保育園でのお散歩(知事公館、近代美術館、二中公園等)
- ・ 安心安全な歩行動線の確保が課題
- ・ 消費者の室を通じ食の情報ははじめ農林水産省の情報を
- ・ 農政事務所としても敷地内も含めたイベント
- ・ 庁舎にできる食堂レストラン  
食は重要なポイントを果たす
- ・ お天気公園、小さな美術館
- ・ 将来の美術ファンを増やしたい



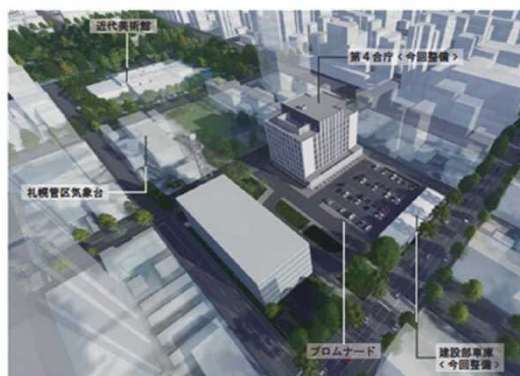
## 第2回: 普段の生活の中で感じること、理想図を語り合う

- ・ 西洋紅花トチノキ並木 龍谷制服
- ・ ウォーキングマップ 資源をもう一度掘り起こし
- ・ 保育園のお散歩に同行 速度の違い 目的等
- ・ 美術品の貸し出し(湿度・温度の影響のないもの可能)  
近代美術館でもあり方検討を有識者含め実施
- ・ 農政事務所子供向けイベント
- ・ 龍谷学園 n SDGsをテーマの活動
- ・ 安全な交通動線安心できる歩行(冬の課題、横断歩道)
- ・ 食育、木陰、ベンチ、休憩



## 第3回: 全体計画について(ご意見・アイデアや要望の反映)

- ・ 内外空間イメージパース等全体計画(詳細を除く)について資料に基づき意見交換を行いました。



## 第4回: 設計段階最後の懇談会(設計の総括)

- ・ 実施設計の内容について説明
- ・ 札幌市中心部保育園のお散歩同行調査進捗報告
  - ・ 歩くスピード
  - ・ お天気公園に行くことが多いので催等の魅力的なしかけがあれば寄り道コースになる。
  - ・ 目的地にトイレがあると安心できる。
- ・ 合同庁舎が地域と寄り添える関係にしていきたい



## 第5回:ユニバーサルデザイン、サイン計画、パブリックスペース利用

- ・ カラーユニバーサルデザインについて
- ・ 大学構内におけるバリアフリー検証結果について  
(北海道科学大学)
- ・ 防災面ではこどもや車いす利用者など、あらゆる人々のバリアを取り除いた庁舎が望ましい
- ・ 誰でも庁舎に入りやすくなるような、サインなどの仕掛けが必要ではないか



## 第6回:パブリックスペース利用、サイン計画

- ・ 第5回の意見をもとに作成したサインプラン
- ・ サイン計画
  - 「情報を多くしすぎないようなサインがよい」
  - 「明度差に注意してわかりやすいサインとしてほしい」
- ・ パブリックスペース
  - 「若者がピンとくる名称を募集しては？」
  - 「ミニ美術館ではプログラムを年間通して企画しては？」
  - 「アートボードでウェルカムな空間を表現することも有効では？」



# 地域の賑わい創出のために

～ 札幌龍谷学園高校との協働作業 ～

共に北海道の未来を創る  
第9期北海道総合開発計画





# パブリックスペースの課題

1 階のパブリックスペースは、一般に開放されています！  
といっても、誰も知らない、誰も来ないのでは...

象徴的空間

×

新たな視点



食堂



地域

この場所のことをよく知っている



高校生

～子供から大人へ～



アート

見て分かる 感じる



消費者の部屋



三二美術館

札幌龍谷学園高校の生徒さんと  
それぞれのスペースをイメージした  
作品を製作・展示することで

行ってみたい を創造



各スペースの前に作品（★）を展示

エントランスから見える



作品が目を引き  
興味をもつ



入ってみたいくなる？



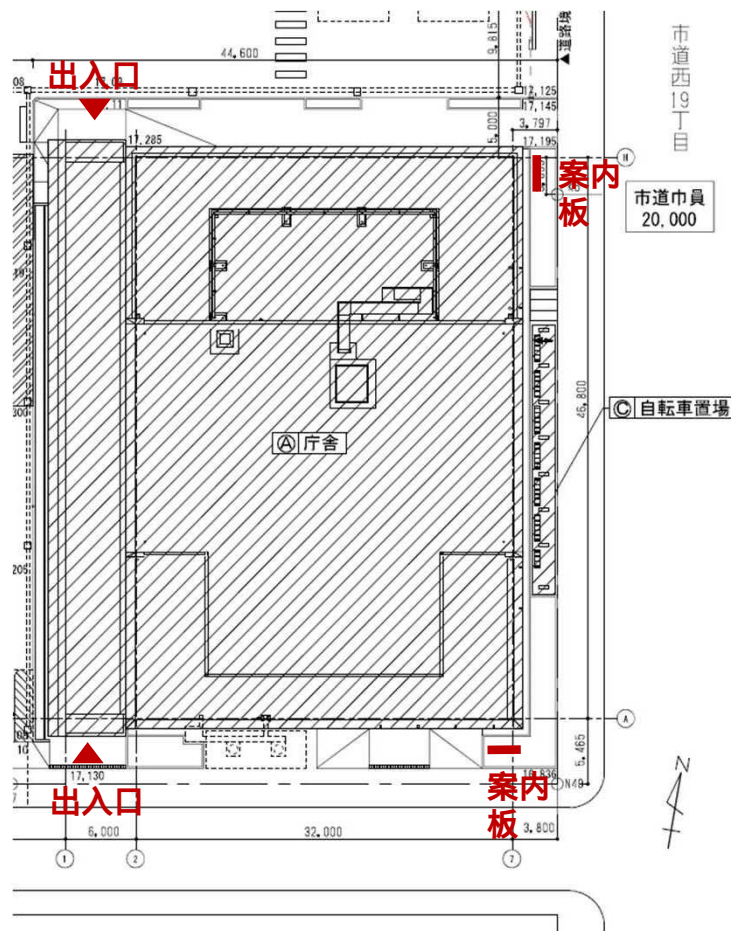
自由な発想  
自由な作品

壁面に展示  
平面～レリーフ

空間との調和



外部の案内板に  
作品イメージ(★)を追加



作品イメージを通じて  
親しみやすくなる  
行ってみたくなる

おてんき公園の親子  
通学の学生さん  
通りがかりの...

作品製作を通じて  
つながる、ひろがる



同じ高校の生徒さん  
他校の同じ高校生  
同じ作品の作り手...

# 作品製作をとおして



説明会



現場見学



内装材確認

## 学びのきっかけ

建物 合同庁舎 建築  
仕事 農林水産省 近代美術館  
ユニバーサルデザイン  
(カラーユニバーサルデザイン)  
地域の歴史・文化

合同庁舎の寿命は、60～100年

時間がたって... 大人になって...  
つながりを感じられたら

誰もが入りやすい庁舎を目指して  
サインモックアップ検証によるユニバーサルデザインレビュー



## 01.モックアップ ×各1ヶ所

### 屋外総合案内A（サイズ2パターン）

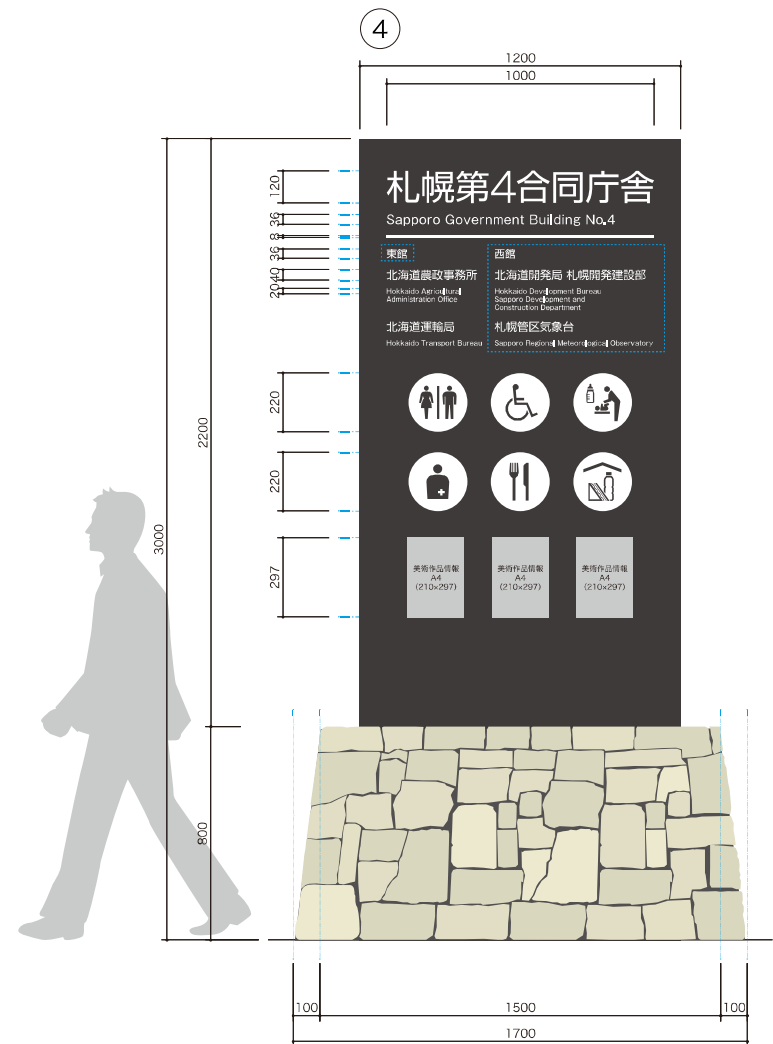
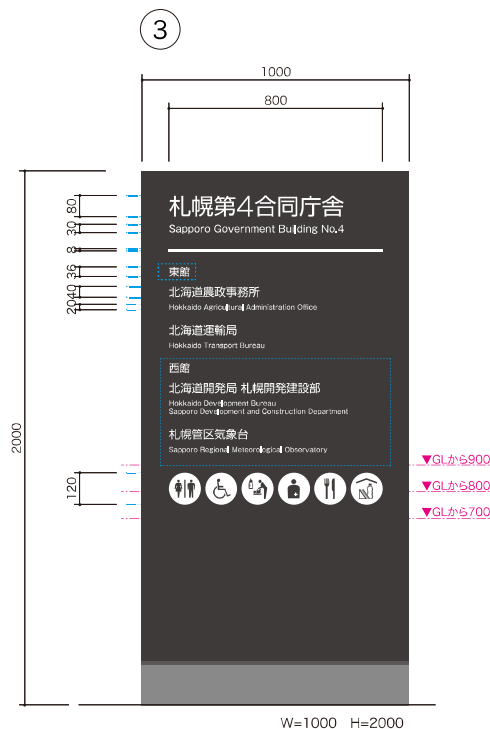
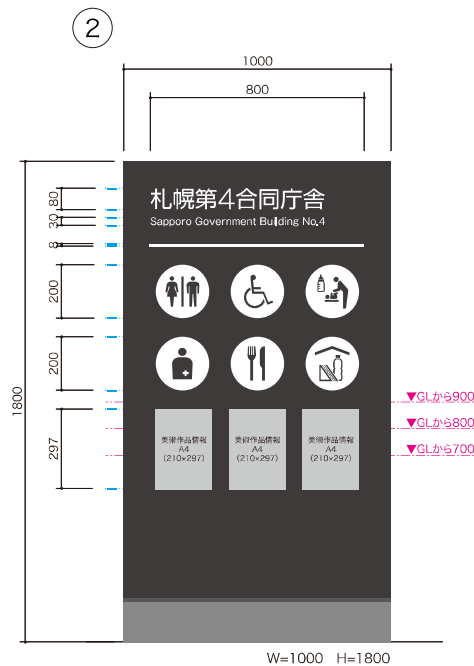
W=1000 H=1800/パターン

W=1000 H=2000/パターン

### 屋外総合案内B

W=1200 H=3000/パターン

建物外壁サイン L型



点線部分は目隠しユボ紙

日塗工  
N-30(5分艶)